

AI・需要予測を活用したデータ流通基盤

需給最適化プラットフォーム

需給バランスの最適化で食品ロス・廃棄を削減し、競争力と企業価値を向上！

生産された食料の3分の1が廃棄されているといわれる社会が抱える課題、「食品ロス・廃棄」。

その原因の1つがバリューチェーンで発生する需要と供給のミスマッチと考え、NECのAI技術である「異種混合学習技術」による需要予測をデータ流通基盤上に構築。

需要予測による需給の最適化でバリューチェーンの課題を解決し、企業の競争力と企業価値を向上。

需要予測による需給の最適化でバリューチェーンの課題を解決

データ流通基盤

売上に影響のある
外部要因データの共有活用

AI需要予測

高い予測精度と高い解釈性
異種混合学習技術

需給最適化プラットフォーム

需要と供給の最適化

STOP!



過剰な生産



ムダな返品



過剰な在庫



売れ残り

「食品ロス・廃棄」問題への取組み



売上利益の向上

値引ロスの削減

在庫の最適化

機会ロスの削減



ESGへの取組み

廃棄の削減

CO₂排出削減

エネルギー効率改善



労働力不足への対応

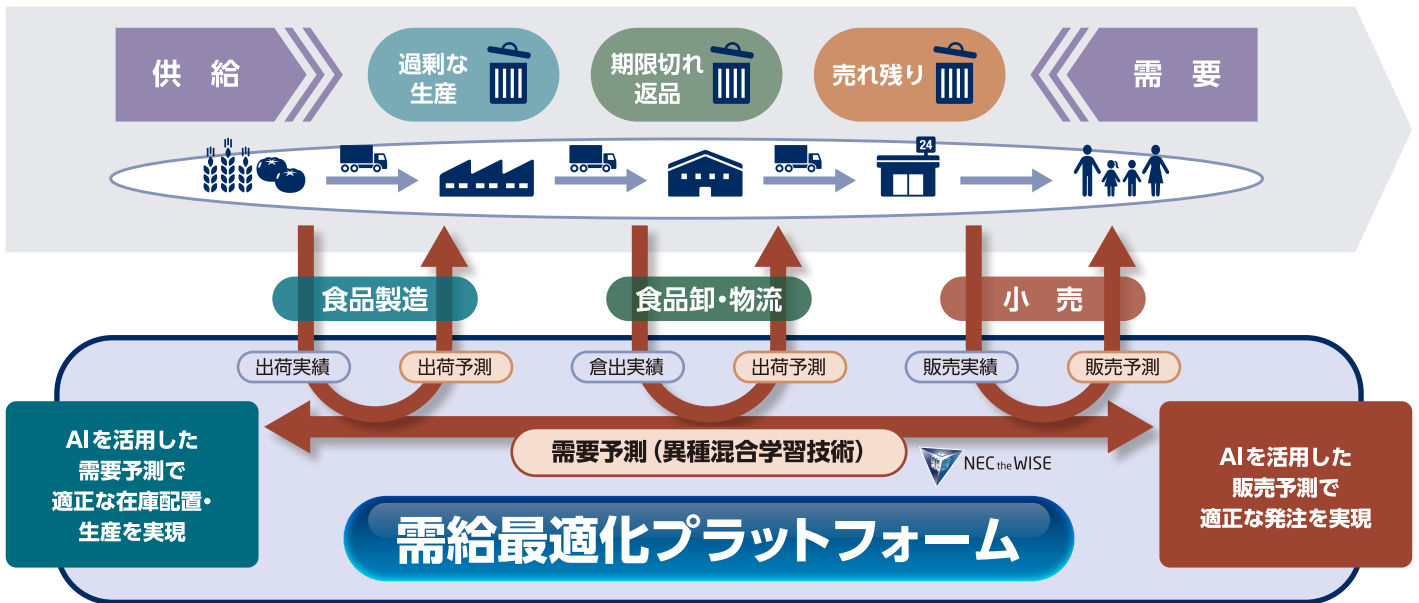
生産の最適化

発注業務の効率化

配送の最適化



需給最適化プラットフォーム 全体イメージ



提供メニュー(2018年7月時点。順次拡大予定)

メニュー	対象	サービス概要
短期出荷商品サービス	食品製造	直近の食品製造企業の出荷量を予測
来店客数予測サービス(日別)	小売	店舗の日別の来店客数を予測
カテゴリ別販売サービス	小売	店舗の日別の商品分類毎の販売量を予測
単品別販売サービス	小売	店舗の日別の単品別販売量を予測
推奨発注量提案サービス	小売	需要予測を元に、簡易的に発注数を算出
コーディネーターサービス	共通	・実証実験における技術者支援 ・本運用に向けた立上技術支援、等

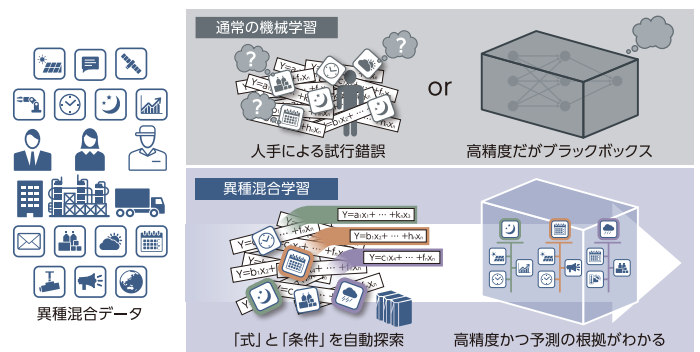
データ流通基盤とは

多彩なデータ事業者から提供される情報(気象情報・オープンデータなど)や、バリューチェーンを構成する企業データを相互に活用し合い、従来は企業ごとに行っていた需要予測の精度を大幅に向上します。



異種混合学習技術とは

精度の高さに解釈性を併せ持つWhite Box型の機械学習で、発見したルール説明により意思決定を支援するAI技術です。



お問い合わせは、下記へ

NEC マーケティング・ニュービジネス本部

〒108-8540 東京都港区芝三丁目23-1 セレスティン芝三井ビル

URL: <https://jpn.nec.com/vci/optimization/>

E-mail: jukyu-support@mn.jp.nec.com

●本カタログに記載されている会社名および商標名は、各社の商標または登録商標です。
●本カタログに記載されているサービスは日本国内に設置された対象機器に対してのみのご提供となります。
●本カタログに記載されているサービスは改良のため予告なしに内容等を変更することがあります。